

発生動向の概況

冬季に流行する感染症が例年通りの推移で増加しています。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は今治地区で多発していますが、他の地区はまだそれほど多くはありません。感染性胃腸炎は県下全域で増加しており、特に大洲地区で多発が顕著です。水痘（みずぼうそう）は中予でやや多発していますが、流行している状況ではありません。いずれの疾患も、例年では 12 月下旬から 1 月にかけて流行のピークを迎えていますので、これから県下全域で患者数の増加が予想されます。今後の動向にご注意ください。

今回、腸管出血性大腸菌感染症の届出があり、生レバーによる食中毒も発生しました。この感染症は経口感染で、菌で汚染された飲食物を摂取することで感染する場合や、患者から排出された菌が手などに付着してヒトからヒトへ感染する場合があります。食品を扱う際には十分に手洗いをするとともに、レバーなど食肉はよく加熱し生食は控えましょう。特に子供や高齢者は抵抗力が弱いので、生肉や加熱不十分な食肉を食べないように気をつけてください。なお下痢、腹痛、血便等の症状がある場合は自己判断せず、早めに医療機関を受診してください。

県内では今シーズン初めて、迅速診断キットで診断されたインフルエンザの患者報告が大洲地区からありました。例年では 12 月下旬から 3 月上旬を中心に流行していることから、今後しばらくは県下各地で患者の散発が続くと思われます。インフルエンザの予防方法としては、うがい・手洗いや体力維持といった一般的ななぜ対策とともに、流行前の予防接種が有効です。特に高齢者は肺炎の併発・死亡の危険もありますので、ぜひ予防接種を受けてください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 10 例 (O157)
四類感染症 : 日本紅斑熱 1 例
五類感染症 : ウイルス性肝炎 2 例 (B 型)
梅毒 1 例 (無症候)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗ 1.6	県下各地で増加。特に今治地区で急増し、多発。
感染性胃腸炎	↗ 7.6	県下全域で増加し、やや多発。特に大洲地区で多発。
水痘	↗ 1.4	中予でやや多発しており、増加傾向。
流行性耳下腺炎	→ 1.0	大きな変動はなく、県下各地で発生が続く。
マイコプラズマ肺炎	→ 1.0	大きな変動はなく、県下各地で散発。八幡浜地区でやや多い。

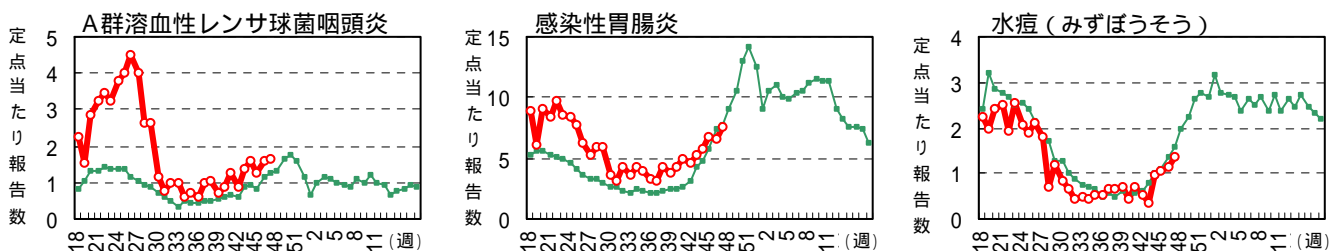
解析評価委員のコメントから

感染性胃腸炎 : ウイルス性の胃腸炎が増えてきました。今のところ、重症になる人はいないようです。(東予) 増加傾向にあります。ウイルス性胃腸炎が主で症状は軽いものが多いのですが、細菌性腸炎も少なくありません。病原性大腸菌やサルモネラ、カンピロバクターなどが検出されています。(中予)
最近嘔吐下痢が多くなってきました。(南予)

水痘 : 一部の地域や施設で多いところがあるようです。しかし全体的には流行しているというほどではありません。(中予)

百日咳 : 定点以外のところですが、第 46 週に西条地区で 3 歳児の報告がありました。感染源は不明のようですが、患児は DPT (三種混合ワクチン) 未接種とのことでした。(東予)

過去 30 週の動向 (○: 過去 30 週の動向、◆: 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 16 年 11 月 24 日現在

感染性胃腸炎患者数は増加中で、ウイルス性のものの流行シーズンですが、11月4日までに採取された検体からは、あまり検出されていません。今後は、ウイルス性が疑われる症例からの検体採取をお願いします。気道疾患ではRSウイルス、コクサッキーB1型とA群溶レン菌が検出されています。インフルエンザウイルスの培養検査も開始していますが、まだ検出されていません。他県では群馬、大阪、岡山ではインフルエンザの集団発生が報告されており、それ以外の数県では、散発例からA香港型が検出されています。

過去5週 検出病原体

(10月18日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
43	10/18~10/24	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				下痢原性大腸菌	糞便	1
			不明熱	コクサッキーB1	咽頭ぬぐい液	2
				ムンプス	咽頭ぬぐい液	2
44	10/25~10/31	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	2
				カンピロバクター	糞便	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
45	11/1~11/7	松山市	不明熱	コクサッキーB1	咽頭ぬぐい液	1
				RS	咽頭ぬぐい液	1
46	11/8~11/14	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
47	11/15~11/21	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2004年9月以降採取検体)

検出病原体	2004						合計
	6	7	8	9	10	11	
ウイルス							
コクサッキー-A2	3		2	3			8
コクサッキー-A4	14	5					19
コクサッキー-A9		2					2
コクサッキー-A16		2	1	1	1		5
コクサッキー-B1	2	6	7		2	1	18
コクサッキー-B2	1						1
コクサッキー-B5	3	6	3	1			13
エコー3		2	4	6	1		13
エコー6		3	7		1		11
エコー7		3		2	2		7
ポリオ3				2			2
パラインフル2				1			1
RS	1	1		1	3	2	8
ムンプス	1	2	2	1	2		8
ノロ	17	6		1	1		25
サボ	3						3
アデノ		3					3
アデノ1	3	1					4
アデノ2	3		1				4
アデノ3		5	2				7
アデノ5	1			2			3
単純ヘルペス1	1	1	1		1		4
ウイルス計	53	48	30	21	14	3	169
細菌							
下痢原性大腸菌	4	2			3		9
サルモネラO7		1	4				5
カンピロバクター	1	6		1	1		9
A群溶レン菌	5	6	1	1	1	2	16
G群溶レン菌		1					1
細菌計	10	16	5	2	5	2	40

検出病原体	咽頭結膜熱	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	クループ症候群	上気道炎	腸重積症	不明熱	発疹・不明発疹症	合計
コクサッキー-A2							1		1			1	3
コクサッキー-A16				2									2
コクサッキー-B1												3	3
コクサッキー-B5								1					1
エコー3	1								2	1	3		7
エコー6											1		1
エコー7					1	1		1				1	4
ポリオ3									1			1	2
パラインフル2								1					1
RS							2		2		2		6
ムンプス					1							2	3
ノロ				2									2
アデノ5							1					1	2
単純ヘルペス1												1	1
ウイルス計	1		2	2	2	1	4	1	8	1	15	1	38
下痢原性大腸菌			3										3
カンピロバクター			2										2
A群溶レン菌		4											4
細菌計		4	5										9

愛媛県 定点把握五類感染症 2004年 第 47 週 (2004.11.15 ~ 11.21)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					四国中央 新居浜 西条 今治 松山市 松山 大洲 八幡浜 宇和島		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央				2	19	5	5	1						-	-							四国中央
新居浜					25	5		3					2		1							新居浜
西条				1	21	2		1					4		-	-	-	-	-	-	-	西条
今治				24	46		2	3							2							今治
松山市		1		13	69	38	6	1	21				23		1	-	-	-	-	-	-	松山市
松山				15	44	3	2	1	3				5			-	-	-	-	-	-	松山
大洲					39		2	3					4		-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				4	23	1		1							-	-		6			八幡浜	
宇和島				5	11		1	1														宇和島
愛媛県		1		64	297	54	18	2	37				38		4							愛媛県
1週前	2	3	1	63	260	45	15	6	46			3	57		13							1週前
2週前		1		50	264	41	26	2	38	1		4	42		13							2週前
3週前				63	223	38	19	3	38			3	55		10							3週前
年齢別	-6ヶ月				5																	0
	-12ヶ月				22	3	1		25				1									1-4
	1	1		2	38	6	4		12				2								5-9	
	2			4	26	7	5	1					2								10-14	
	3			7	38	11	3						11								15-19	
	4			9	38	8	2						6								20-24	
	5			8	29	7	1						4								25-29	
	6			5	24	8	2						6								30-34	
	7			11	19	2		1					3								35-39	
	8			3	16								1								40-44	
	9			3	8								1								45-49	
	10-14			10	24	1							1									50-54
	15-19			1	3																	55-59
	20-29 ⁵⁾			1	7	1																60-64
30-39															1						65-69	
40-49																					70-	
50-59																						
60-69															2							
70-79 ⁶⁾															1							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				.7	6.3	1.7	1.7		.3					-	-							四国中央
新居浜					6.3	1.3			.8				.5		1.0							新居浜
西条				.3	7.0	.7			.3				1.3		-	-	-	-	-	-	-	西条
今治				4.8	9.2		.4		.6						2.0							今治
松山市		.1		1.3	6.9	3.8	.6	.1	2.1				2.3		.3	-	-	-	-	-	-	松山市
松山				3.0	8.8	.6	.4	.2	.6				1.0									松山
大洲					19.5		1.0		1.5				2.0		-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				1.3	7.7	.3			.3						-	-		6.0				八幡浜
宇和島				1.3	2.8		.3		.3													宇和島
愛媛県		.0		1.6	7.6	1.4	.5	.1	.9				1.0		.6							愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は11月24日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2004年 第46週 (2004.11.8~11.14)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					四国中央 新居浜 西条 今治 松山市 松山 大洲 八幡浜 宇和島		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		4) クラミジア肺炎	成人麻しん
四国中央				3	24	4		1	3					-	-							四国中央
新居浜				1	17	8		3	2				1	7	2							新居浜
西条				5	15	5	2	1	3					10	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治				22	35	2			5						6			1				今治
松山市		3	1	17	76	16	7	1	22					23	4	-	-	-	-	-	-	松山市
松山				12	36	7	2		2					13	1							松山
大洲	2				19	2	1		2				1	2	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				3	10	1			5					2	-	-		2				八幡浜
宇和島					28		3		2				1									宇和島
愛媛県	2	3	1	63	260	45	15	6	46				3	57	13			3				愛媛県
1週前		1		50	264	41	26	2	38	1			4	42	13			6				1週前
2週前				63	223	38	19	3	38				3	55	10			7				2週前
3週前				54	207	14	32	3	34				4	48	10			2				3週前
-6ヶ月		1			5	1			2													0
-12ヶ月					27	3	1	3	28													1-4
1		1			37	11	2		16					4								5-9
2					31	13	2							4								10-14
3		1		5	26	5	6	1						12								15-19
4			1	8	17	4	1							14								20-24
5				15	22	6	1							11								25-29
6				6	24		1							3								30-34
7				7	19									4								35-39
8				3	14	1		1						4								40-44
9				6	5			1							1							45-49
10-14				8	29	1								1								50-54
15-19	1														1							55-59
20-29 ⁵⁾				5	4		1								3							60-64
30-39	1														2							65-69
40-49															4							70-
50-59															1							
60-69																						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				1.0	8.0	1.3		.3	1.0					-	-							四国中央
新居浜				.3	4.3	2.0		.8	.5				.3	1.8	2.0							新居浜
西条				1.7	5.0	1.7	.7	.3	1.0					3.3	-	-	-	-	-	-	-	西条
今治				4.4	7.0	.4			1.0						6.0			1.0				今治
松山市		.3	.1	1.7	7.6	1.6	.7	.1	2.2					2.3	1.3	-	-	-	-	-	-	松山市
松山				2.4	7.2	1.4	.4		.4					2.6	1.0							松山
大洲	.7				9.5	1.0	.5		1.0				.5	1.0	-	-	-	-	-	-	-	大洲
八幡浜				1.0	3.3	.3			1.7					.7	-	-		2.0				八幡浜
宇和島					7.0		.8		.5				.3									宇和島
愛媛県	.0	.1	.0	1.6	6.7	1.2	.4	.2	1.2				.1	1.5	1.9			.5				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は11月17日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第46、47週 (2004.11.8 ~ 11.21)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																									
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ポツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症									
第46・47週報告数	愛媛県					10									1											2												1								
	保健所別	四国中央																																				1								
		新居浜																																						1						
		西条中央																										1																		
		今治中央					3																																							
		松山市					4																																							
		松山中央					3																																							
		大洲																																												
		八幡浜中央																																												
宇和島中央																1											1																			
週推移	愛媛	47週				8									1												2																			
		46週				2																																				1				
		45週																																												
		44週																								1	1								1											
2004年累積数	愛媛県		3			91	2	2		1				6				1						1	3	8	2		2			5						9	2							
	保健所別	四国中央																																						2						
		新居浜					2																																							
		西条中央	1																								3						1													
		今治中央					9	1	2																1																	1				
		松山市	1				58																		1	2	2		1				3					5	1							
		松山中央	1				5																			1			1				1													
		大洲					2											1							1	1															1					
		八幡浜中央					15				1																															1				
宇和島中央						1								6												2																				

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2004.11.24集計)

愛媛県 結核発生状況速報 2004年 10月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初* (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 性 (別掲)				
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 核 活 動 性			治 療 中	治 療 中		
			総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 性 結 核 菌 性	菌 陰 性 ・ そ の 他						治 療 中	治 療 中
				総 数	初 回 治 療	再 治 療									
保 健 所 別	四国中央	1	1	1		1					1				
	新居浜														
	西条中央	2	2	1	1			1			1				
	今治中央	3	3	2	2		1								
	松山市	7	5	2	2		2	1	2						
	松山中央	2	1	1	1				1		2				
	大洲	1	1				1								
	八幡浜中央	1	1	1	1						1				
宇和島中央	2	2	1	1			1		1						
愛媛県 合計		19	16	9	8	1	4	3	3	1	5				
年 齢 別	0-4									1					
	5-9														
	10-14														
	15-19														
	20-29														
	30-39	2	2				1	1		-					
	40-49	1	1					1		-					
	50-59	2	2				2			-					
60-69	2	1	1	1				1	-	1					
70- 年齢不詳	12	10	8	7	1	1	1	2	-	4					
月 推 移	今 月	19	16	9	8	1	4	3	3	1	5				
	先 月	21	15	9	8	1	3	3	6	1	1				
	先々月	24	18	9	8	1	7	2	6		6				
愛媛県累計(2004年)		218	156	70	64	6	33	53	62	12	34				

2003年新登録患者数

愛媛県 総数	283	195	102	88	14	36	57	88	42	55
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

* マル初 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの。

新登録患者数年次推移

		2004年	2003年		2002年		2001年		2000年	
		10月現在	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
保 健 所 別	四国中央	13	16	17.1	21	22.3	27	28.7	25	26.4
	新居浜	11	25	20.0	25	20.0	23	18.3	35	27.9
	西条中央	17	21	18.4	29	25.4	33	28.8	31	27.1
	今治中央	25	25	13.4	29	15.5	33	17.5	45	23.8
	松山市	73	89	18.6	105	22.0	95	20.0	110	23.2
	松山中央	26	43	24.3	46	25.9	37	20.8	41	23.0
	大洲	16	12	17.5	13	18.8	12	17.3	16	22.9
	八幡浜中央	19	26	25.7	36	35.1	24	23.1	50	47.6
宇和島中央	18	26	18.8	37	26.5	45	31.8	46	32.2	
愛媛県		218	283	19.1	341	23.0	329	22.1	399	26.7

り患率は、人口対10万人

注) 表中の報告数は11月15日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第44、45週 (2004.10.25 ~ 11.7)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
44週	愛媛県			1.6	5.7	1.0	.5	.1	1.0			.1		1.4		1.4			1.2			
	近畿県			.0	.8	2.4	.7	.5	.1	.8			.1		.7							
	徳島県	.2	.6	.8	1.9	.3	.1	.1	.7					.1			.1					
	高知県	.1	.0	1.3	1.8	.2	1.2	.1	.4			.1		.4		1.0			.7			
	全国	.0	.0	.1	.9	3.0	.7	1.0	.1	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.6	.0	.0	.3	.0	.0
	北海道	.0	.4	1.6	2.5	1.2	1.1	.2	.6		.0	.4		.6		.5			.3			
	東北	.0	.1	.1	1.2	2.6	1.2	1.0	.3	.7	.0	.0	.4	.5	.0	.3		.0	.6	.0	.0	.0
	関東	.0	.1	.1	.8	2.6	.6	.8	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.8	.0	.0	.2	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.2	1.1	3.9	.8	1.4	.1	.7	.0		.1		.9		.3	.0	.1	.3	.0	
	東海	.0	.1	.6	3.3	.4	.6	.1	.7	.0	.0	.1	.0	1.0		.4			.2			
近畿	.0	.0	.1	.5	2.8	.5	.7	.1	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.4	.0	.1	.1			
中国四国	.0	.0	.1	.9	3.6	.7	.6	.1	.7	.0	.0	.1		.8		1.1	.0	.0	.4			
九州沖縄	.1	.1	.1	1.1	3.4	.8	2.1	.2	.9	.0	.0	.1	.0	1.2	.0	1.1	.0	.1	.1	.0		

(2004.11.4集計)

45週	愛媛県	.0		1.3	6.8	1.1	.7	.1	1.0	.0		.1		1.1		1.9			1.0			
	近畿県			.2	.6	2.4	1.1	1.3	.2	.8				.8		.7						
	徳島県		.5	1.2	2.3	1.3	.4	.2	.7					.3		.3			.4			
	高知県	.0	.2	1.0	2.6	.7	1.2		.5			.3		.2		2.0			.7			
	全国	.0	.0	.1	.9	3.1	1.0	.9	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.6	.0	.0	.3	.0	.0
	北海道	.0	.3	1.9	3.4	1.7	.8	.2	.4	.0	.0	.2	.0	.5		.4	.0		.1			
	東北	.2	.1	1.2	2.8	1.7	1.0	.3	.6	.0	.0	.2		.5	.0	.6			.6	.0		
	関東	.1	.1	.1	.8	2.7	1.0	.8	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.7	.0	.1	.3	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.2	1.2	3.6	1.3	1.3	.1	.6	.0	.0	.1		1.1		.4	.0	.1	.5		.0
	東海	.0	.0	.1	.5	2.6	.5	.6	.1	.5	.0	.0	.0	.8		.3		.0	.2			
近畿	.0	.0	.1	.7	3.2	.8	.6	.1	.5	.0	.0	.0	.9	.0	.5	.1	.1	.1				
中国四国	.0	.0	.2	1.0	4.2	.9	.7	.1	.7	.0	.0	.1		.8		1.0	.0	.0	.5			
九州沖縄	.0	.0	.1	1.0	3.3	1.1	1.7	.1	.8	.0	.0	.1		1.2	.0	1.0	.0	.1	.1			

(2004.11.11集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第44、45週 (2004.10.25 ~ 11.7)

疾病名	類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																	
		(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症
全 国		5	10	1	3	68	1		2			4	3									8	2	12	4	14		2	1	18	4			10	2			
第44・45週報告数	四 国	愛 媛 県																						1	1													
		香 川 県																																				
		徳 島 県		1																													1					
		高 知 県																																				
	プ ロ ッ ク 別	北 海 道																																			1	
		東 北 関 東	3	3	1	2	11						2	3										1	3	2	10					12	1			1		
		甲信越北陸					6																		2	2			1								1	
		東 海 近 畿	1	2			5																	1	1	1	1								1	1		
		中国四国	1	1			8			1															2	1	1											
九州沖縄		2			13			1			2											2													5			
週 推 移	全 国	45週	1	5		2	35						1	2										6	6	3	3					9	1		6	1		
		44週	4	5	1	1	33	1		2			3	1										2	2	6	1	11		2	1	9	3		4	1		
		43週	1	7	3	3	46						3	2	2									1	2	4	4	13	1	3	1	21			5		1	
		42週	1	11	2	1	81		1	2	1	2	1	1				1						6	3	8	4	3		1		7	2		7			
2004年累積数	全 国	全 国	79	514	60	77	3388	28	123	24	39	7	6	114	43	59	5			62	4	130	15	500	256	115	91	142	49	971	75	20	8	429	88		44	
		愛 媛 県		3			81	2	2		1										1				3	6	2			5				8	2			
		香 川 県		2			60			2	1														4					4				13				
		徳 島 県	1	2			13						1	10										1	1		1	1	2	1			12					
	高 知 県	1	1			10		2					11										1	2			3		3				8					
	プ ロ ッ ク 別	北 海 道	2	17	2	3	66	4	8	23	1													12	9	2	1	6	2	11	3			9	4		6	
		東 北 関 東	5	21	3	2	363		11		3	1		31							2	1	17		21	10	41		12	6	25	4	2		20	11		4
		甲信越北陸	9	24	3	4	328	2	13		2		2	8	1	2								15	13	21		11	4	52	3			11	11		4	
		東 海 近 畿	11	42	8	13	334	1	14		5	2		4	5						5	1	20		63	18	13		16	5	102	5	3		52	9		4
中国四国		9	35	2	1	547	2	10		9	1		8	1	38	1							15	1	37	33	12		19	1	37	5	2	2	64	13		3
九州沖縄	4	35	3	5	515	6	11		4	1		49	1	12	3							16	9	33	18	4		17	6	44	6	2	2	88	16		3	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2004.11.11集計)